

オタク趣味で
通じ合った
ギャルが



寝取られるまでの話







英梨奈さんと
通じ合ってる気がする
この時間――



それから僕は
色んな漫画を
よく持ってくるように――
同時に、二人きりの
時間も楽しみのになった



で、できたらいいなって
思ってます！



居なさそうだけど・・・笑



ねえ、オタクくんって
毎日こうしてるけど
彼女っているの？

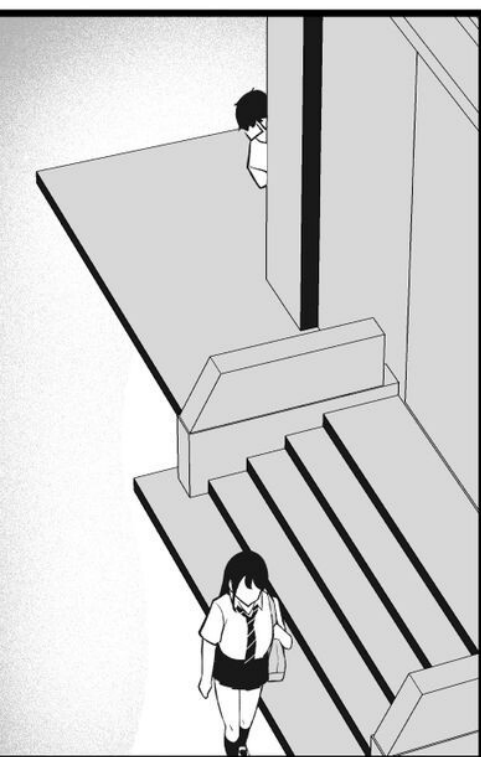
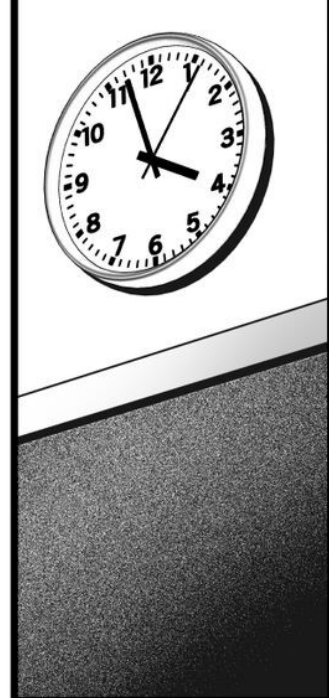


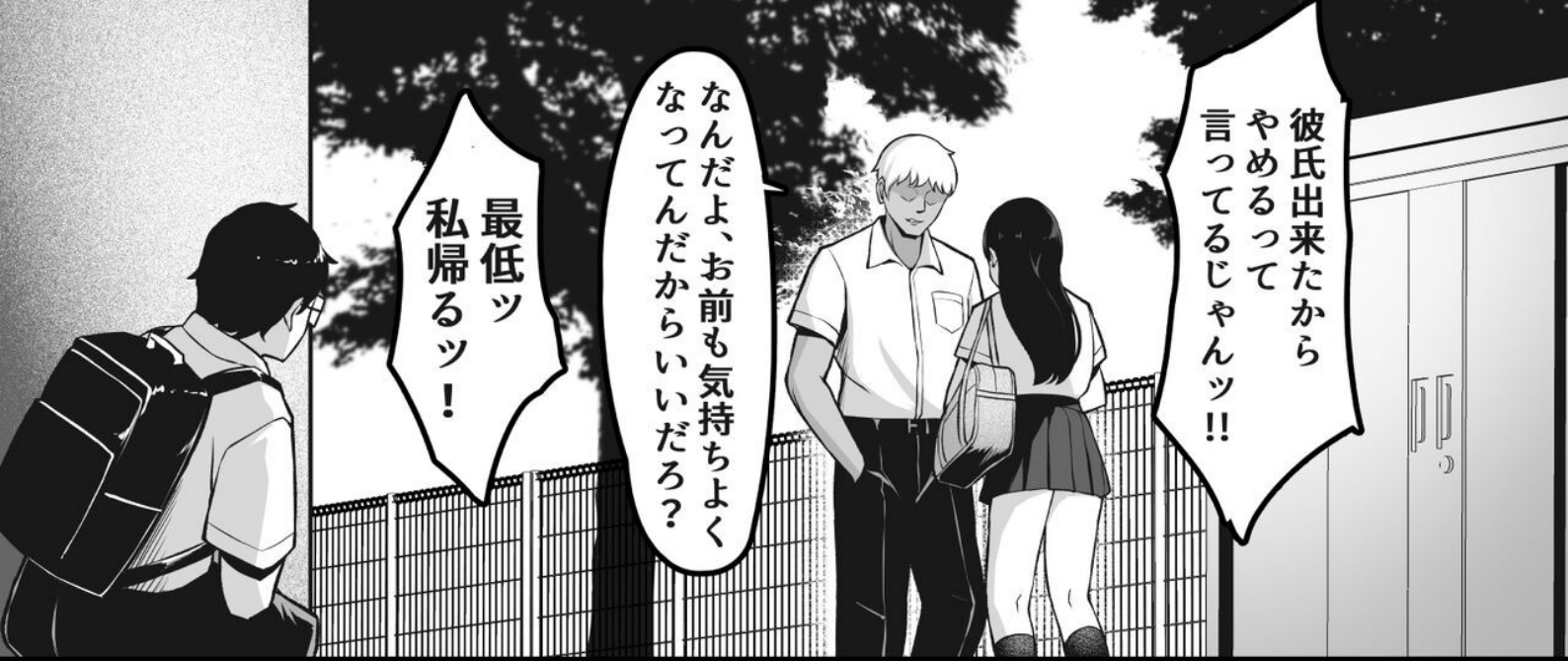
よかったら
付き合ってみない？

私達、気が合うみたいだし

よ、よろしく
お願いしますッ！！







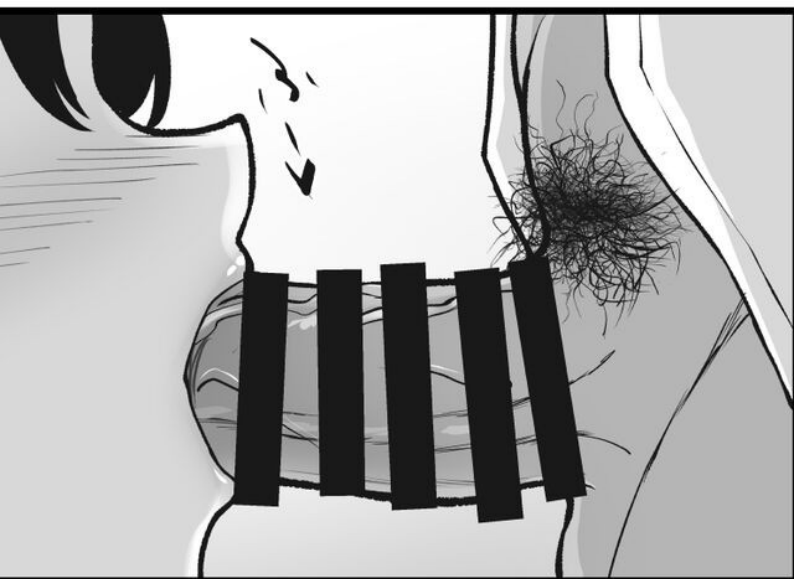


オタクくん
ごめんね

こんなことしてる女
嫌だよ...

もう少し、

もう少しで
終わりだからね



オナ禁してたから
もう出そうだわ



おーうめえな相変わらず



早く終わらせなきゃ
こんなの人に
見られたら最悪だし...

ズルル...



毎回彼氏に
わりいなあ
彼女オナホに
させてもらってよ

早く済ませて

はぁ

はぁ

ぬっ

ぬっ

すぐ終わるように
お腹に力入れないとっ

ズ
ッ

ん
ん

ん
ん

ん
ん

だめっ余計に……



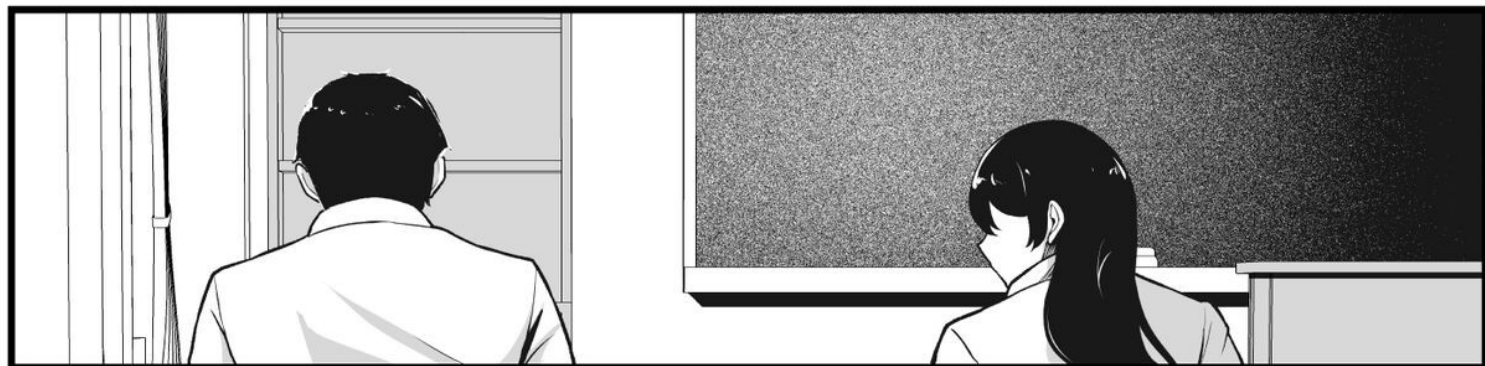
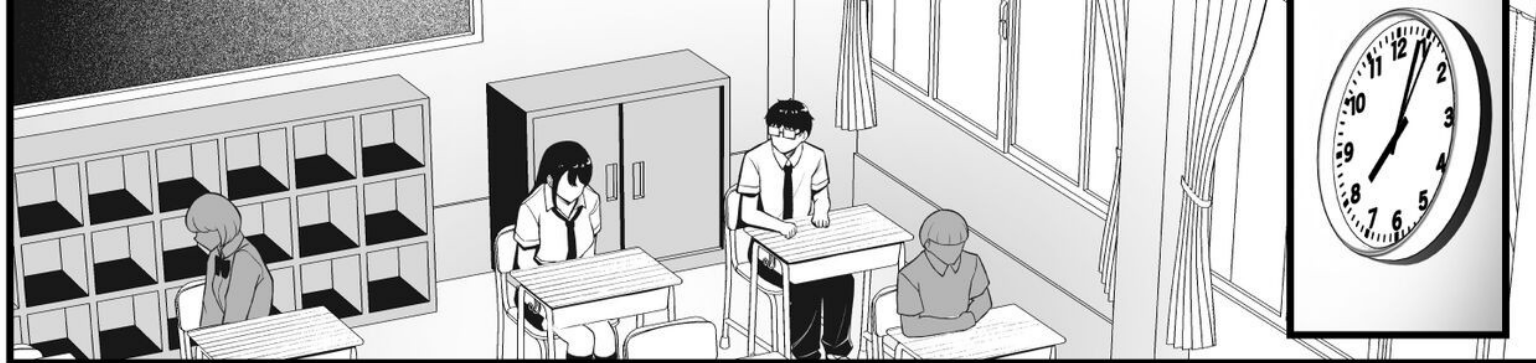
なんでそこに……



えっ









ねえ、私達まだ
えっちしてないよね



なんか心配して
損したかも



シちゃおつか？

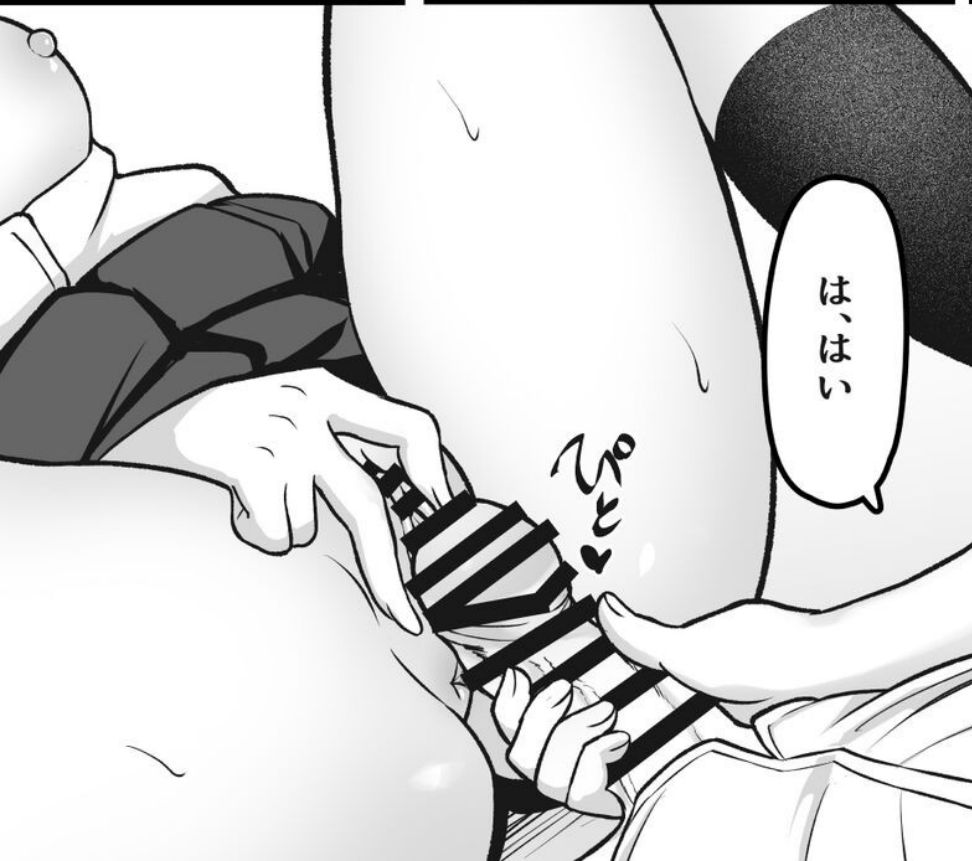
今ここで
♡

こ、ここで
ですかッ!?

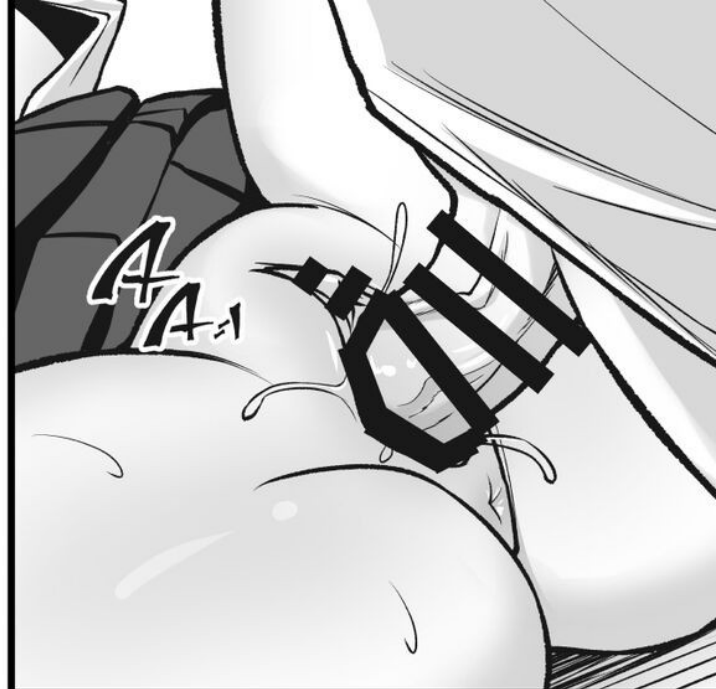


嫌かな・・・？

嫌じゃないです！



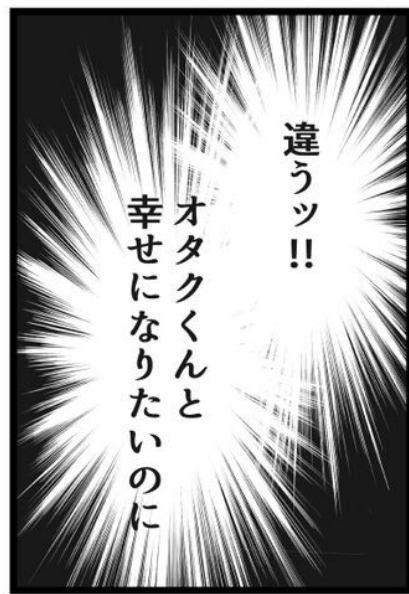














仕方ないよね、
これで最後だから

そのためだから、
仕方ない仕方ない

オタクくんも
私達のためだから
許してくるはず…

でも、なんでだろ

すごく…

これでセックス中に
起きてても安心だな？



今のセックスが終われば
この人ともさよならできる



うおっ
すっげえ締まりッ

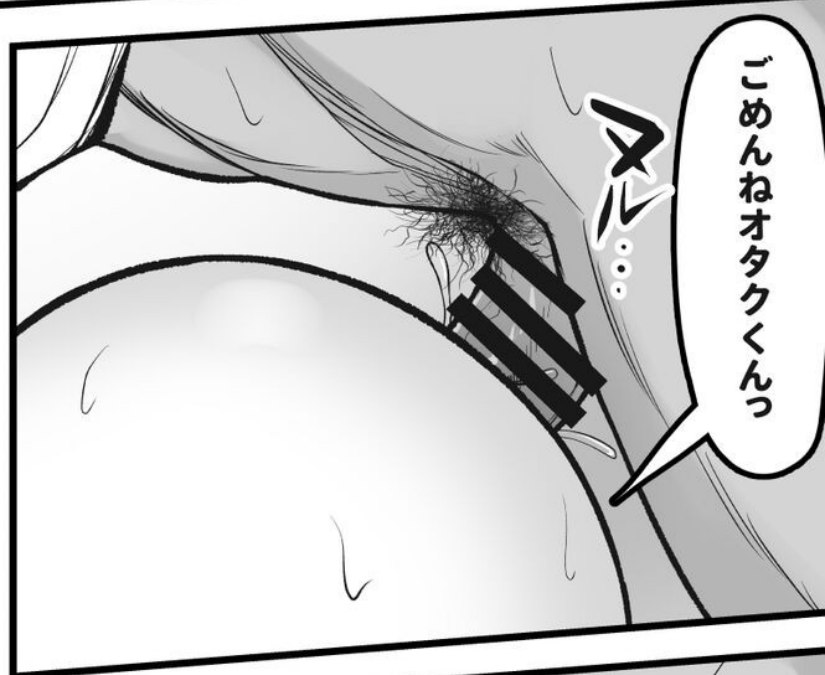


でもっ

もっとおま〇こ
突いてもらいたいっ♡



幸せだったな、
オタクくんとセックス…





はぁ♡

人前でするセックスは
たまらねえかw



今日は締めりが
全然ちげえな

はるん



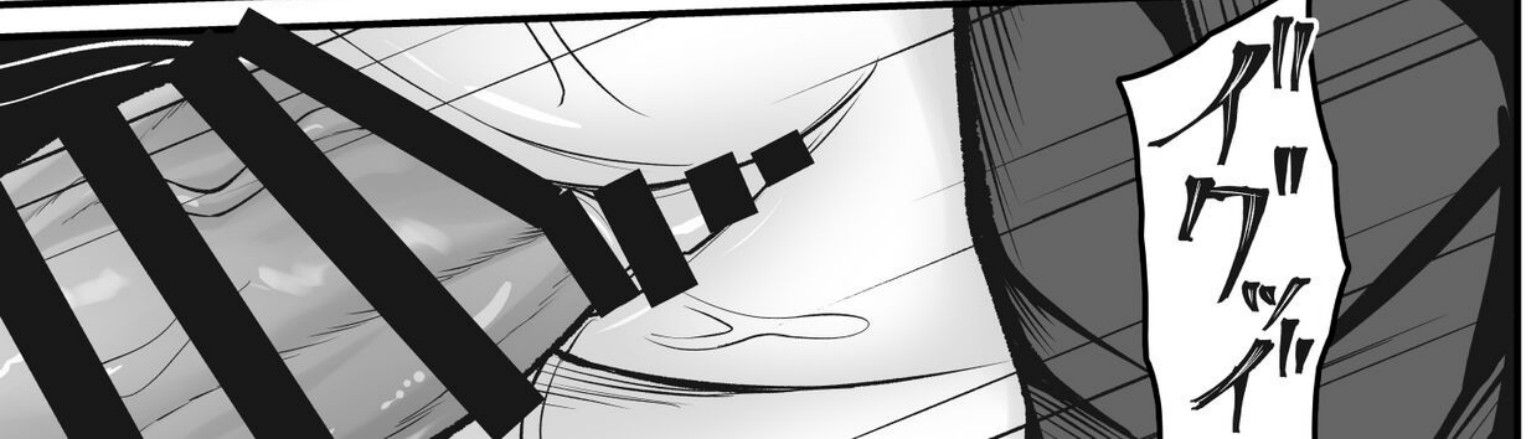
はぁ♡

やばい、イキそ...

あ♡

はるん

はるん



イクッ
イクッ
イクッ



うおっすげえw

イクの早すぎだろw

ああい

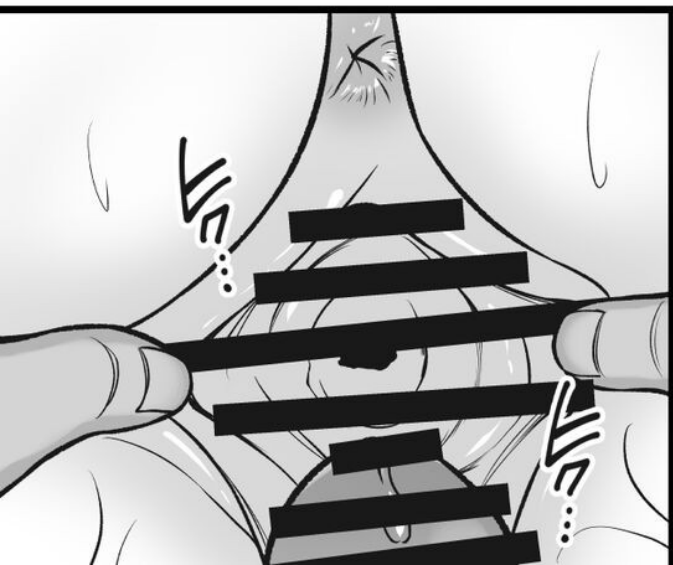
ビク



あ

はあ

はあ



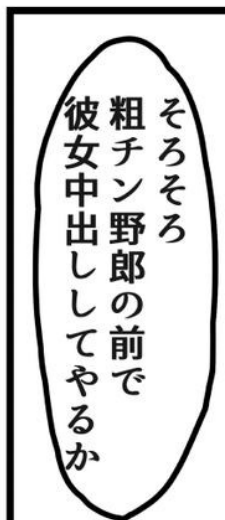
ク...

ク...



待ってっ

今いったばっか!



そろそろ
粗チン野郎の前で
彼女中出ししてやるか



あれ？
僕はどうしてここに・・・

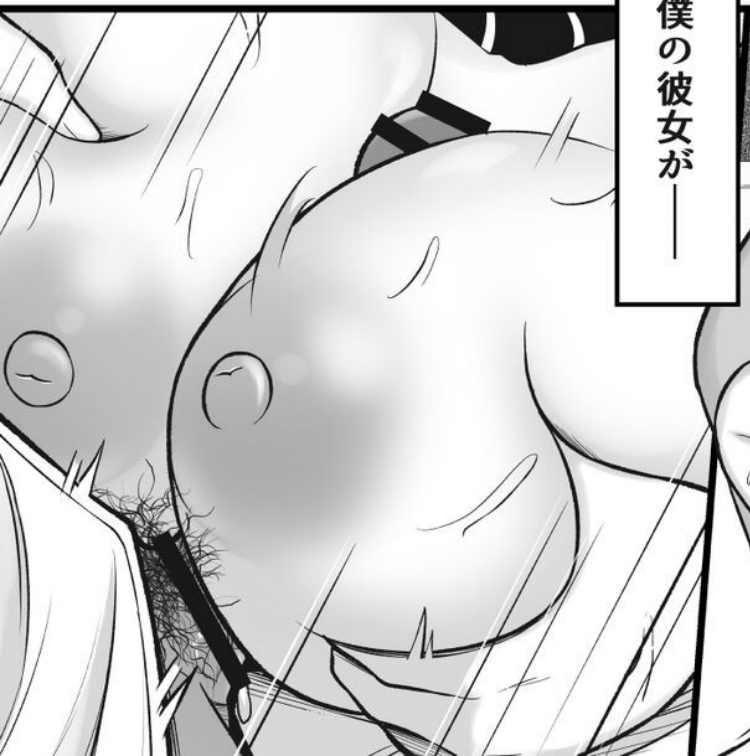
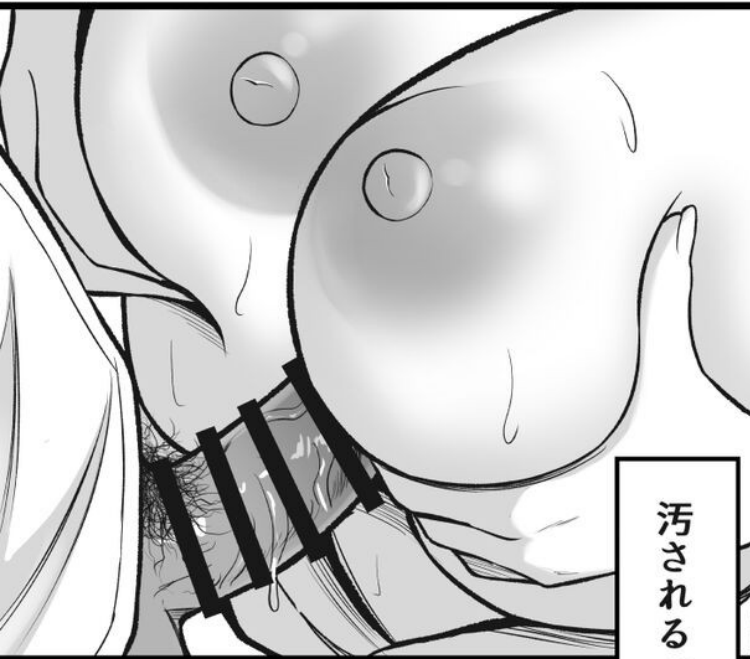
そうだ、
先輩に殴られてそれで

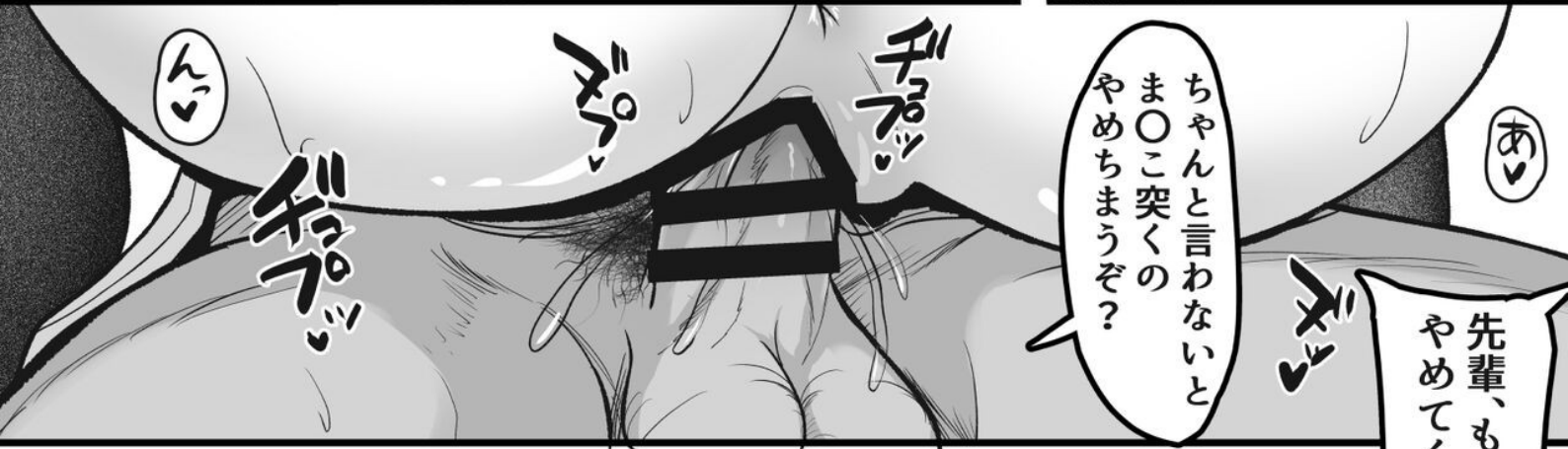
ねえ、先輩
私もっとシたい

もっとおま〇ー
掻き回して欲しいよ

英梨奈さん!?
今、助けますから!

なんだこれ、動けないッ!!







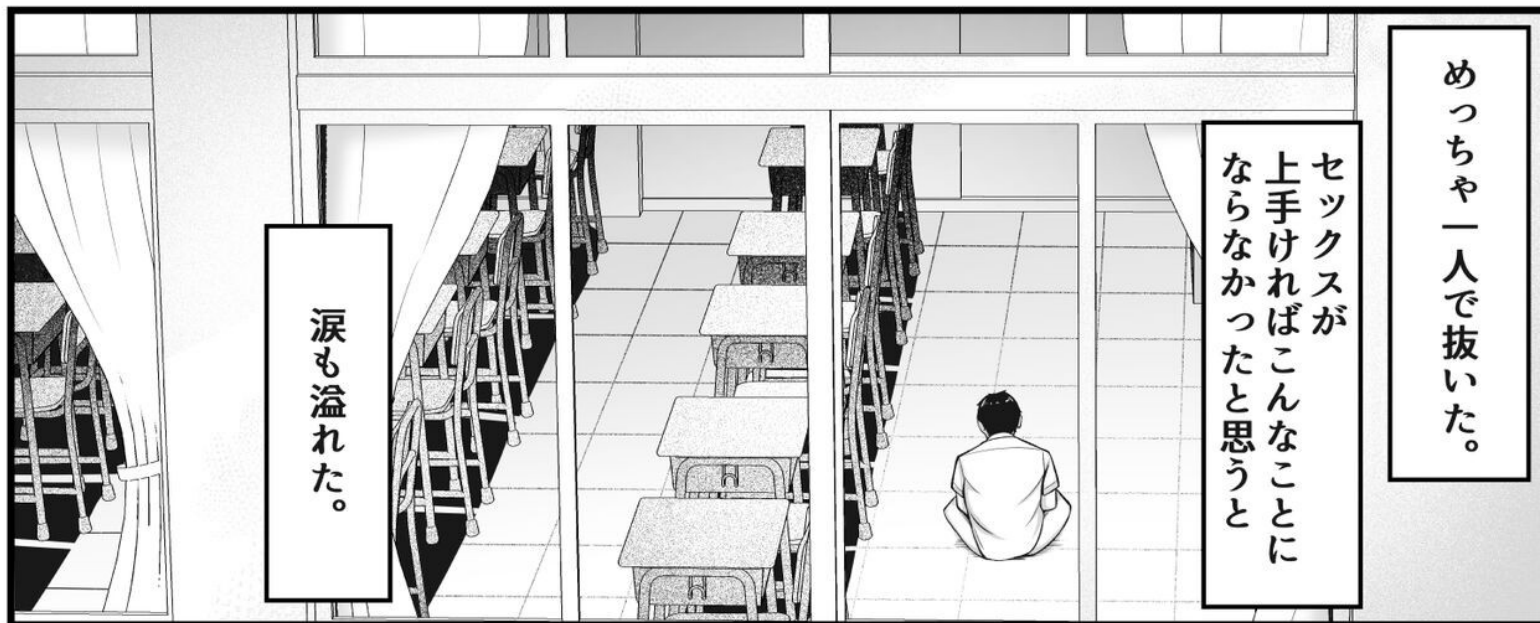




数時間後に
解放してもらった
僕は――



その後は地獄だった
目の前で何度も
精子を注がれる
英梨奈さんを見せられた



めっちゃ一人で抜いた。

セックスが
上手ければこんなことに
ならなかったと思うと

涙も溢れた。



あんなひどいことを
目の当たりにしても

まだ、
好きで好きでたまらない



英梨奈さんとは
普通の友達に戻った
たまに漫画を
貸したりもする

自分でも
おかしいと思うけど



毎日興奮する――



身近な女の子の
えっちなところを
知っていると



セフレでいいから

また、セックスしたいな……。

あとがき

ご購入、拝読ありがとうございます！
当サークル初のモノクロ作品、いかがでしたでしょうか。
楽しんでいただけましたら幸いです。

本作は、オタクに優しいギャルっていいよな・・・
という気持ちから制作がスタートしました。

同じ趣味で仲良くなった女子！貴重な上にえっちまでできた！最高だ！

というご褒美からのブチ壊しがたまらないですね。
自分でも気が付かなかったのですが
18P辺りから作画に凄く力が入っていますね。
一番描きたい場所は力が入るものですね！！

ここから先は私事です。
制作にあたって、グレースケールは全くやったことがなく
右も左もわからない状態でしたがなんとか完成に至ることができました。
これも応援してくださる読者の方々、同人仲間のお陰です。

皆さんありがとうございます。

個人的に一番難しかったのは黒ベタとハッチング(影に使う斜線)でした。
フルカラーの場合、黒は基本的に使いにくい色でして
(黒より強い色はないため)避けるものなのですが、
ことグレースケールにおいては積極的に使っていないと
画面がスカスカな印象や、読みにくさに繋がってしまうので頭を抱えました。
逆に、ネームやコマ割りに関してはフルカラーの際は情報過多になるため
抑えていたコマ数、背景表現などを
気持ちよく入れることができ、楽しかったです。
髪の色に髪ツヤを塗っていく、ツヤベタもグレースケールならではですね。

次回もグレースケールになるかと思います！

気長に待っていてくださると幸いです。

制作、著者 だる猫飯店
Twitter @darunekohanten
※18歳未満の方の購入及び閲覧を禁じます。
また、無断転載、アップロードを禁じます。

WARNING
Reproduction, resale or upload of this book is prohibited.

おしまい

